

## 厚生文教常任委員会会議録

- 1 開会日時 令和3年4月26日（月）午前11時16分
- 2 閉会日時 令和3年4月26日（月）午前11時26分
- 3 会議場所 議会委員会室
- 4 出席委員  
1 番 牛尾 直人君      4 番 永徳 省二君      5 番 大森 進次君  
8 番 光成 良充君      1 2 番 原田 素代君      1 5 番 福木 京子君
- 5 欠席委員  
な し
- 6 説明のために出席した者  
な し
- 7 事務局職員出席者  
主 査 細川 伸也君
- 8 協議事項 1) 委員長、副委員長の互選について  
2) 議会運営委員の選出について  
3) 広報広聴委員の選出について  
4) 委員会の閉会中の継続調査及び審査について
- 9 議事内容 別紙のとおり

午前11時16分 開会

○議会事務局主査（細川伸也君） ただいまから厚生文教常任委員会の委員長、副委員長の互選を行っていただきます。

今現在委員長、副委員長がともにいませんので、この場合は赤磐市議会委員会条例第10条第2項の規定により、年長の委員が委員長の職務を行うとあります。この中で最年長である福木委員に委員長の職務をお願いしたいと思います。よろしくをお願いします。

○臨時委員長（福木京子君） それでは、協議事項の1番目、委員長の互選について。

互選の方法は、赤磐市議会会議規則第126条では単記無記名投票または指名推選ということになっておりますが、皆さんの同意がいただけるようであれば指名推選で行いたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（福木京子君） それでは、これから暫時休憩をいたしまして、被指名人を決めたいと思います。

午前11時18分 休憩

午前11時19分 再開

○臨時委員長（福木京子君） それでは、再開いたします。

それでは、指名の方法は委員長の私が指名することにしたいと思います。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（福木京子君） 異議がないようですので、委員長が指名することに決定いたしました。

それでは、光成委員を委員長に指名いたします。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○臨時委員長（福木京子君） 異議がないようですので、委員長に光成委員が決定いたしました。

以後の委員会の議事運営を光成委員長にお願いいたします。よろしくをお願いいたします。

〔委員長交代〕

○委員長（光成良充君） では、委員長に御指名いただきましたので、ここから先、光成が務めさせていただきます。

それでは、副委員長の互選について。

委員長の互選と同様に、皆さんの同意がいただけるようであれば指名推選で行いたいと思いますが、御異議ございませんでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（光成良充君） それでは、これから暫時休憩をいたしまして、被指名人を決めたいと

思います。

では、暫時休憩いたします。

午前11時19分 休憩

午前11時20分 再開

○委員長（光成良充君） それでは、再開いたします。

それでは、指名の方法は委員長の私が指名することにしたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（光成良充君） 異議がないようですので、委員長が指名することに決定いたしました。

それでは、福木委員を副委員長に指名いたします。御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（光成良充君） 異議がないようですので、副委員長に福木委員が決定いたしました。

では、福木委員、副委員長席へお願いいたします。

それでは、協議事項の2番でございます。議会運営委員の選出について。

委員長と委員以外で1人ということですが、いかがいたしましょうか。

○委員（原田素代君） 立候補します。

○委員長（光成良充君） ほか、いらっしゃらなければそれでいきますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員長（光成良充君） それでは、議会運営委員は委員長の私と原田委員に決定いたしましたので、よろしくお願いをいたします。

協議事項の3番目になります。広報広聴委員の選出について。

委員会から4人ということですが、いかがいたしましょうか。

○副委員長（福木京子君） ちょっと説明を。

○委員長（光成良充君） 前広報の委員長をさせていただいた部分で私が知ってる限りの分ですと、広報広聴委員に4名入っていただきます。その4名のうち広報、議会だよりを作る部会が2名、広聴の部会が2名というふうに決まります。で、広報のほうは今まで議会だよりを作っていたというのが決まりでやっています。で、広聴のほうについては議会報告会のほうを主に行っていくというふうに役割は分けておりますので、取りあえず4人を決めていただいて、向こうに行ってから分かれるようになるんだと思うんですけど。

○委員（原田素代君） ここでは決めれない。

○委員長（光成良充君） ここでは4名しか決めないということになります。いかがいたしま

しょうか。

○委員（原田素代君） なる人がいなかったらなりたいんですけど、松田さんからなるなど言われまして。だから、でも数が足りないならなりたいと思うんですが、ただ日程が厳しくなるよとは言われました。

○委員長（光成良充君） なりたくないって人いますか、どうしても。

○副委員長（福木京子君） 副を受けてるから、私はならなくてもいいと思うんです。できるだけみんなで分担していただいたほうがいいと。

○委員長（光成良充君） 経験上、議会だよりのほうを作るのはやっぱりあらましの部分を作ったりするので、新人の牛尾さん入っていただいたら議案とかその部分についてはよく分かるようになってくるのかなという。私8年しましたんで、経験上よく分かるようになってくるなというのはあります。まあ勉強にはなると思います、ここは。

○副委員長（福木京子君） 一般的に新しい方がね。

○委員長（光成良充君） ですよ。永徳さんは。

○委員（永徳省二君） ええですよ。

○委員長（光成良充君） 入りたくないならいいですけど、どっちでも。

僕、広報委員長させていただいたじゃないですか。で、今いろいろ変えてる部分があるんですよ、広報。まだ途中なんで、委員長として入っちゃ駄目と言われたら諦めますけど、皆さんが許して下さるんなら議会だよりを作るほうに入らせていただければなと思うんですけど。

○副委員長（原田素代君） この委員長やって議会だよりの委員長やってっていうの、ありませんね。

○委員長（光成良充君） うん、前やりましたからね、それはね。だから、委員長にならなくても、変えてる段階の途中の部分で話ができればと思うんで、その部分はさせていただければなと思ってのんです。

○副委員長（原田素代君） 分かりました。じゃああと、大森さんがよければ。あれだったら私なりますけど。大森さん、おやりになられてないですね。

○委員（大森進次君） やるよ。広報やりますよ。

○委員長（光成良充君） いいです、僕入って、原田さん。いいですか。

○委員（原田素代君） もちろん、もちろん。どうぞどうぞ。

○委員長（光成良充君） では、広報広聴委員は私と大森委員、永徳委員、それから牛尾委員の4名で決定いたしましたので、よろしく願いいたします。

それから、委員会の閉会中の継続調査及び審査についてでございますが、お手元に配付しているほうを確認をしていただきたいと思います。このお手元に配付してます表のとおり、議長に対して閉会中の継続調査及び審査の申出をいたしたいと思いますが、これでよろしいでし

ようか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○委員（原田素代君） ちょっと待って、ちょっと教えてください。文教が入ったことによって、文教の部分は下の3つってことですよね。

○委員長（光成良充君） そうですね。

○委員（原田素代君） 文教は3つしかなかったんですね。生涯学習、学校教育、文教施設、それだけなんですね。

○委員長（光成良充君） 前から一緒。変わってないですよ。

○委員（原田素代君） 分かりました。結構少ない。

○副委員長（福木京子君） 少な過ぎる。

○委員長（光成良充君） では、そのように申出をいたしたいと思います。

それでは、これで厚生文教常任委員会を閉会いたします。

どうもお疲れさまでございました。

午前11時26分 閉会